

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

新毎日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド

www.gaido.jp

vol.523・7月17日号 毎週木曜発行

4面にプレゼント情報!

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

全国高校大会に連続出場へ



素敵な人 彦根東高校 囲碁部の皆さん

写真は顧問と県代表のメンバー

囲碁を楽しみ 人生を学ぶ

22日から開かれる全国高校囲碁選手権大会に出場を決めた彦根東高校囲碁部。創部40年で男子は7年連続18回目、女子は6年連続14回目の出場となる。女子は昨年の大会でベスト4に輝く強豪だ。大会を前に強さの秘密に迫ってみた。

「楽しくて仕方ない」

「囲碁部は楽しくて仕方ありません」小学校から囲碁を始めたという部員の吉川拓穂さんは「みんな仲が良く、ほのぼのとした雰囲気が好きだ」と言う。

囲碁部は「部室に引きこもって黙々と囲碁を打つ」と思われるかもしれないが、彦根東高校は違う。囲碁を打つだけでなく、先輩が後輩に教え、互いに学びあう。勝負が終わると一局を一緒に振り返る。週末は毎週のように他流試合に出掛

け、他校の生徒とはもちろん、社会人とも碁を打つ。

「『今できることは今、しっかりやっておきなさいよ』などと、アドバイスをもらえるのがうれしい」と部員の谷野花奈さん。夏休みには合宿などで他府県の高校生と対局するほか、子ども向けの囲碁教室も開く。

「強いばかりが囲碁ではない、厳しいバ

「自分がどう打ちたいかも大事だが、相手がどの石を攻めたいと思っているかを考えることも重要です」と同校囲碁部OBで現・囲碁部顧問の坂本秀誠先生。囲碁には「むさぼり、勝ちを得ず」という格言がある。攻めと守りのバ

かりが部活ではない」という信念のもとに「世代を超えた交流と、豊かな人間関係」を大切に、人格形成に役立てているのだ。

相手の心大切に

囲碁で最も大切なのは相手の心だという。

も生かされ、難関大学への合格者も輩出している。

囲碁は「人生の縮図」

碁盤には19×19=361の交点がある。石を打つ組み合わせはとてつもない数だ。そんな中で選択と決断を繰り返し、失敗の教訓を次の局面に生かしていく……。まるで人生の縮図のようだ。

22日から開かれる全国大会には、団体戦で男子は吉川拓穂さん、佐藤颯海さん、政所弘樹さん、宮本奏汰さん、女子は谷野花奈さん、谷沢真理さん、辰野奈穂さん、玉村依子さんが出場する。

一方、来年7月には文化系クラブのインターハイとも言われている「2015滋賀び



ランスを考えてこそ勝ちがあるという。だから、「囲碁は平和のゲーム」と呼ばれ、囲碁をしていると常に相手の気持を考えるようになる。思考力、集中力、大局観が育まれ、いわゆる「地頭」が鍛えられるのだ。入部の時はほとんどの部員が初心者だが、3年の間にめきめきと腕を上げる。集中力は勉強の面で

わこ総文(第39回全国高等学校総合文化祭)」が滋賀で開かれる。囲碁部も今から準備に余念がない。(取材・越智田)

詳しくは www.gaido.jp/suteki

彦根東高校

●場所:彦根市金亀町4-7
●TEL:0749-22-4800



滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みは

フリーダイヤル 0120-468-012

当店のうなぎは 焼きたて、味自慢! たれ自慢!

土用の丑・7/29(火)
うなぎのご予約
承ります

生鮮魚介類・仕出し・オードブル

鮮魚のうえの

上野幸雄

長浜市南小足町452-3 TEL:0749-63-3538

近江高島産 謹製直売

活鮎塩焼

6尾入 3,240円(税込)

ご贈答ご注文承ります。

近江高島
鮎池元

吉本

〒520-1511 滋賀県高島市新旭町薬園1588

tel 0740-25-5370 fax 0120-14-3582

クール便にて全国発送承ります (送料別途)